

五つ葉クローバーのA B C D E 大作戦

～これでいいのか市役所前！花を育て人も育てる～

五つ葉クローバー／清島ヒロミ 笹原信二 松野光祐 松本実優 山城圭嗣（敬称略）

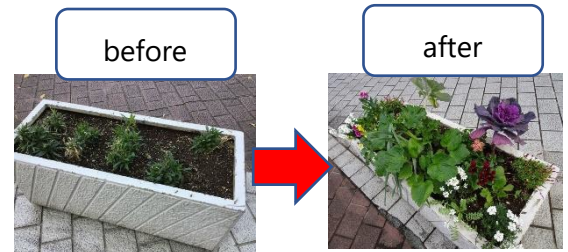
活動内容 コンセプトは「楽しく活動しよう」

実施日：2021年10月1日（金）～（植栽作業は12月12日（日））

参加者：メンバー4人と緑のマイスター7人の計11人

場所：市役所前の花壇（長方形の花壇3基）

内容：事前に植栽計画（植物の種類、数、レイアウト等）を立て、土づくりと植栽を行う。その後の経過観察を適宜行う。



活動の振り返り

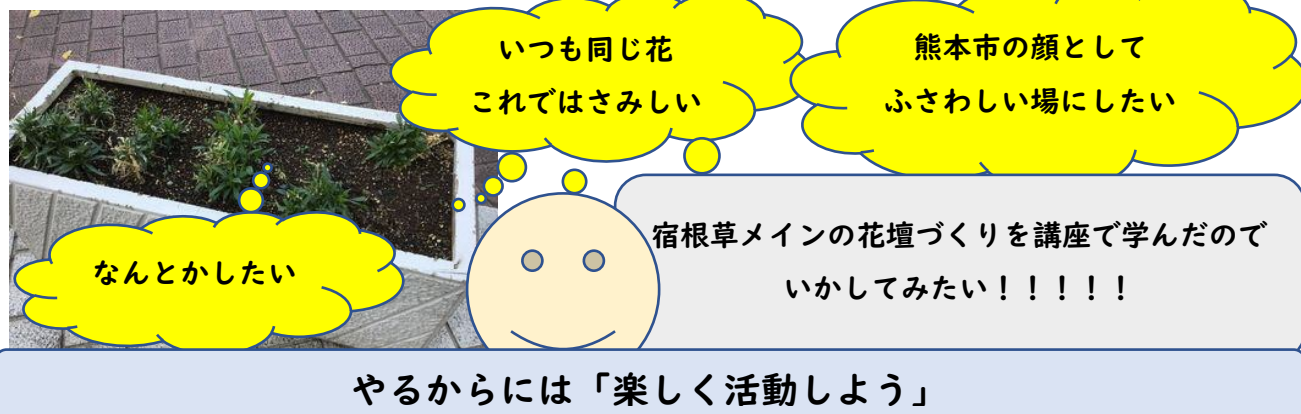
- ・何と言っても花のことを好きになった。慣れないことで億劫な気持ちもなくなり、自信を持って緑化活動ができるようになった。一方、継続的に行動していかないと自分自身の力もつかないのかなとも思った。
- ・土づくりが思っていたより大変だった。体力的に負担が大きかったため、土づくりと植栽を別日にしたいと思った。
- ・事前に軽く勉強会をしておくと、グループ内での植栽の知識や経験の差が埋まり、もっとスムーズに活動できると思った。
- ・1期生の方々と、もっとコミュニケーションを取って活動できたらよかった。
- ・花苗の大きさが想定と違って、計画通りの植栽ができなかった。もしまた同じような機会があれば苗の購入にも同行したいと思った。
- ・花苗の選定、土づくり、など様々なところで経験不足、リサーチ不足を痛感した。再度の機会があれば、今回の反省を生かしたいと思った。

今後の抱負

- ・教員なので、この1年間で得た経験と知識をこれから同僚の先生や子どもたちに還元していきたいと思っている。そのためにもっと実践を積み、経験値を増やしていきたい。
- ・今回は市役所前の花壇を担当したが、ほかにもどこか寂しい花壇があったらこのメンバーで花壇づくりをしてみたい。そのために、普段から公園などをよく観察して、情報を共有していきたい。
- ・今回の経験をいつか私生活や仕事で活かしたら嬉しい。
- ・またこのような機会があれば、1人1基ずつ花壇を担当して個性的な花壇を作りたい。（たとえば宿根草をメインにした四季を感じる花壇など）
- ・宿根草メインなので、今後の管理も必要となる。季節に応じた花が咲くように、継続して取り組んでいきたい。今年の努力が来年以降につながると考える。
- ・市民の憩いの場にする工夫をさらに進めたい。例えば、花の名札を付けて、そこにQRコードをつけておいて、花の紹介を行うページに進んでいく、というような工夫を行いたい。

1. 企画の目的

一年中同じような花が咲いていて、あまり代わり映えのしない市役所前の花壇を、宿根草を中心にした季節に応じた花が咲くスポットにする。⇒市役所前を憩いの場に。



2. 企画の内容

実施日：2021年10月1日（金）～ （植栽作業は12月12日（日））

参加者：メンバー4人と緑のマイスター7人の計11人

場所：市役所前の花壇（長方形の花壇3基）

内容：「ABCDE大作戦」と題し、事前に植栽計画（植物の種類、数、レイアウト等）を立て、土づくりと植栽を行う。その後の経過観察を適宜行う。

ABCDE 大作戦とは。。。

Action 市役所前花壇を何とかしたい！行動を起こす

Beginning まずは球根や花苗、育てた植物などを植える

Challenge QRコードで植物を紹介することにも挑戦したい

Dream 花を育てながら、人とのつながりも広げたい

Ending ABCDができれば、花も育ち、人の心も育つ



私たちの思いはここで終わるのではなく。。。



つまり Never Ending なのです

ABCDE のサイクルがうまくいくと。。。

あ あんなにさみしかった場所が

い いこの場所になる

う うるおいがある

え えがおいっぱい

お オアシスになる



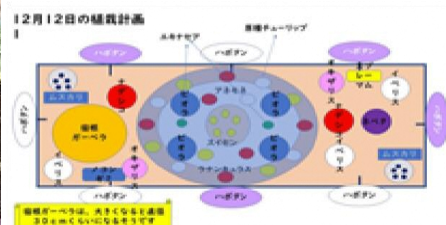
こんな理想をもって始めていこうと思いました

【～2021年11月末日】

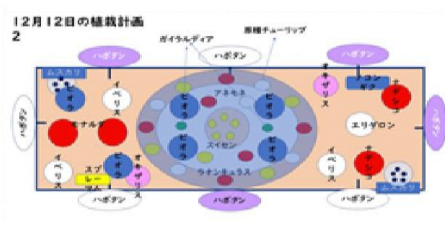
また、実物に近い大きさの花壇でシミュレーションを行った。



↑ シミュレーションの様子



↑ 植栽レイアウト案（花壇によって少しずつ違う配置にした）



花壇の一年草を抜き、土づくりをしたあと植栽を行った。

＜花苗＞ハボタン、ネモフィラ、ビオラ、モナルダ、ネペタ、アキレア、サルビアネモローサ、宿根ガーベラ、エリゲロン、オキザリス、宿根イベリス（冬の間にも咲く）、宿根タイプのアネモネ、ランタナ（早く咲く）、エキナセア、ガラルディア、ヘリオプシス（夏の主役）、ノコンギク・スプレーマム（秋に咲く）

原種チューリップ（植えっぱなしを期待）、スイセン、ムスカリ

[illegible]

4. 土づくり、植栽作業



土づくりからしました。
以前の花を抜いて、肥料をまぜました。
小一時間くらい作業をしました。
けっこうハードで大変でした。



抜いたナデシコのごく一部

みんなで力を合わせて土づくりをしています。
きれいな土ですので、
きっと花たちも喜んでくれるでしょう。



植える前に、花の配置を考えました。
事前に大まかに配置図を考えていましたが、
実際の花の大きさや色を見て、微調整しました。

悪戦苦闘しながらも
なんとか予定の12時には終了。
疲れました。
でも、楽しく汗を
かくことができました。



5. 植栽後の花壇の様子

【2021年12月12日（日）】 植栽作業当日



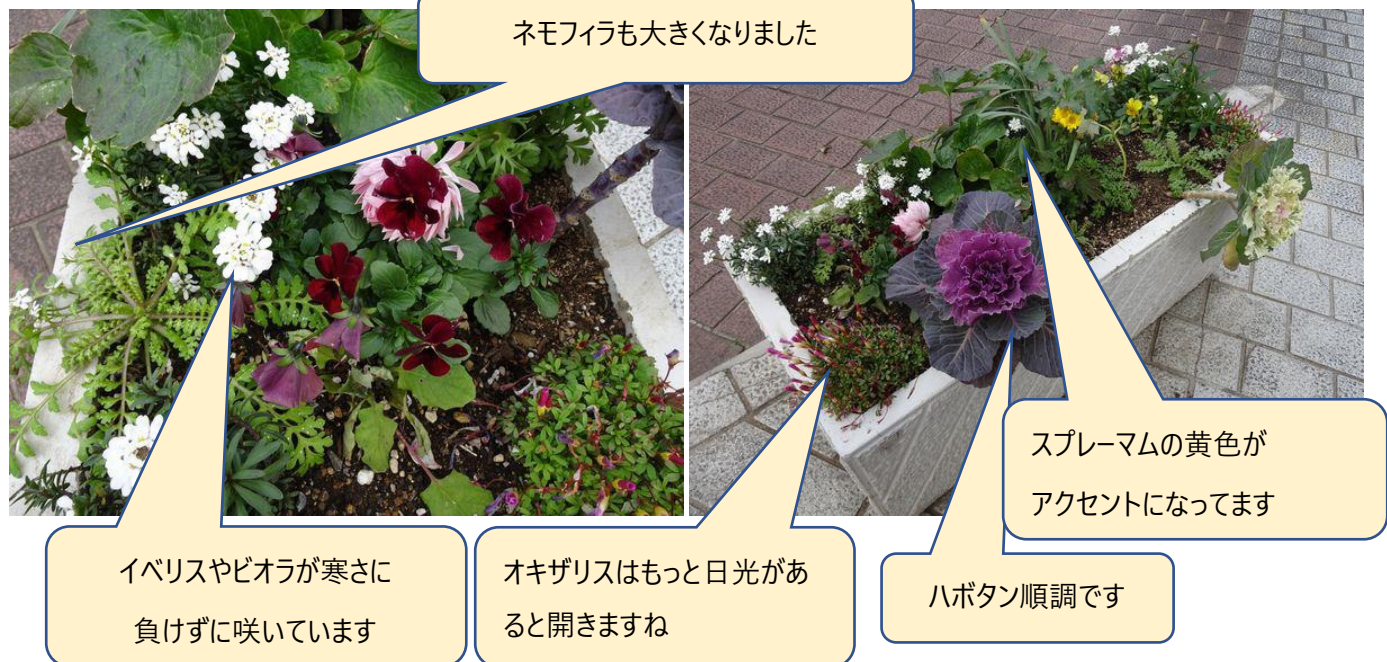
【2021年12月18日（土）】



【2021年12月31日（金）】



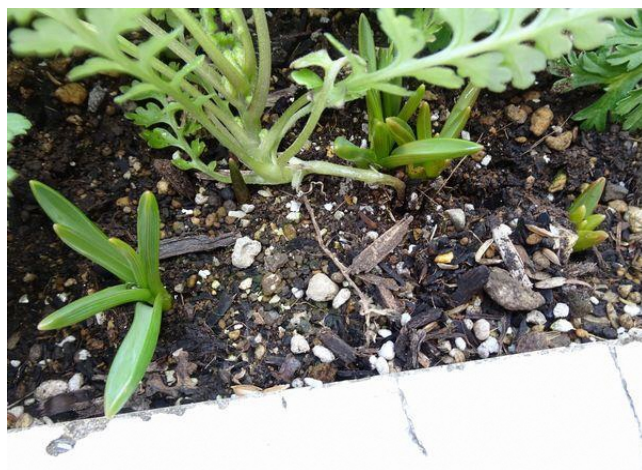
【2022年1月15日（土）】



【2022年2月14日（月）】



ハボタンがとっても大きくなりました



ほらっ、土の中から球根の芽が



ネモフィラの成長した姿



もうすぐ咲きまーす（ランキュラス）

これからが楽しみです！！

6. 活動の振り返り

- ・何と言っても花のことを好きになった。慣れないことで億劫な気持ちもなくなり、自信を持って緑化活動ができるようになった。一方、継続的に行動していかないと自分自身の力もつかないのかなとも思った。
- ・土づくりが思っていたより大変だった。体力的に負担が大きかったため、土づくりと植栽を別日にしたいと思った。
- ・事前に軽く勉強会をしておくと、グループ内での植栽の知識や経験の差が埋まり、もっとスムーズに活動できると思った。
- ・1期生の方々と、もっとコミュニケーションを取って活動できたらよかった。
- ・花苗の大きさが想定と違って計画通りの植栽ができなかった。もしまた同じような機会があれば苗の購入にも同行したいと思った。
- ・花苗の選定、土づくり、など様々なところで経験不足、リサーチ不足を痛感した。再度の機会があれば、今回の反省を生かしたいと思った。

7. 今後の抱負

- ・教員なので、この1年間で得た経験と知識をこれから同僚の先生や子どもたちに還元していきたいと思っている。そのためにもっと実践を積み、経験値を増やしていきたい。
- ・今回は市役所前の花壇を担当したが、ほかにもどこか寂しい花壇があったらこのメンバーで花壇づくりをしてみたい。そのために、普段から公園などをよく観察して、情報を共有していきたい。
- ・今回の経験をいつか私生活や仕事で活かしたら嬉しい。
- ・またこのような機会があれば、1人1基ずつ花壇を担当して個性的な花壇を作りたい。（たとえば宿根草をメインにした四季を感じる花壇など）
- ・宿根草メインなので、今後の管理も必要となる。季節に応じた花が咲くように、継続して取り組んでいきたい。今年の努力が来年以降につながると考える。
- ・市民の憩いの場にする工夫をさらに進めたい。例えば、花の名札を付けて、そこにQRコードをつけておいて、花の紹介を行うページに進んでいく、というような工夫を行いたい。



宿根イベリス





宿根イベリス

アブラナ科 マガリハナ属 (イベリス属)

砂糖菓子のような可愛い白い花が咲きます。日当たりがよいところを好みます。寒さにも、暑さにも強いですが、湿度が高くなるのは苦手です。

花言葉は
「心をひきつける」
「初恋の思い出」
「甘い誘惑」



参考ページ
みんなの趣味の園芸
https://www.shuimangai.jp/arc/a/zone_p_detail/target_plant_code-304
花言葉辞典
<https://hanasokotoba.com/iberis/>